



協働の職員体制

令和3年度

【 座安小 カリキュラム(グランド・デザイン) 】

< なかよく・かしこく・たくましく >

～主体的に他者と協働し、豊かな学び方を身に付け、夢や目標を持って生きる子～



家庭や地域・社会等との連携・協力・協働

カリキュラム・マネジメント

グランド・デザインの具体化

インクルーシブ型学級経営の充実

- 学級集団にルールが内在化し、共有され、子ども同士の関わり合いや発言が積極的に行われている。
- すべての児童・生徒相互が普遍化信頼に基づき、主体的に生き生きと活動している。(考えや思いの受容)



手立て (例)

- Q-Uを活用したアセスメントの明確化
- インクルーシブ型学級集団づくり
- みんながリーダー、フォロワーの学級集団づくり
- 学級集団及び気になる子の理解によるガイダンスとカウンセリングの推進
- S G Eの実践等による居場所になる2条件の向上
- 自尊感情とソーシャルスキルの育成

教職員協働による授業改善の充実



- 児童・生徒が意欲を持って学び他者と協働した活用・探求活動の中で、これまでの学びを発展、深化させる授業が行われている。
- すべての児童・生徒の学びの環境と理解に配慮したUDの授業が展開されている。

手立て (例)

- 教師と子どもで創る「主体的・対話的で深い学びの授業改善」全体
- ・「思考ツールを活用した授業づくり」「興味学習」「オーセンティックな学習」「明示的な指導」
- 「授業のUD(ユニバーサルデザイン)」全体
- 「子どもが生きる主体的・協働的な学習」(学習リーダーを中心に、全児童が主体的に学習する授業スタンダードづくりと推進)
- 「家庭学習力アンケート」等を活用した自主・自律的学びの推進

教師と児童との協働による教育活動の充実



- 教育目標、ルール、楽しくなるアイディア等、教育活動が児童の参画と理解と納得の上で行われている。
- キャリアパスポートを軸に、児童が明確な目標と手立てを持ち、自己の成長をふり返り、次の目標へとつなげる活動が行われている。

手立て (例)

- 「状況の法則」人は他人からの指示・命令で動くのではなく、状況の理解と納得で動く。全職員・全児童協働の教育実践
- キャリア教育の視点から各教科の学びをつなぎ、教師と児童が対話的に関わるキャリア教育の実践(キャリアパスポートの活用)

視覚的カリキュラム一覧表の効果的な活用

未来社会、教育の方向性・展望及び教育施策の理解

学校業務改善の推進

「親業」「教師学」 アドラー心理学 等